

取扱説明書

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-KSG7E



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	必ずお守りください	2
各部のなまえ / 付属品		4
ふたロック / チャイルドロック		4
操作パネル部のはたらき		5
洗濯の前に		6
各コースの所要時間		8
環境に配慮した使いかた		8
洗剤類の使いかた		9
【使用量・粉石けん・洗剤・漂白剤・柔軟剤】		

使いかた

洗濯する	標準	つけおき	スピーディ	やさしく	11
自分流の運転内容を記憶させる	自分流				12
デリケートな衣類を洗濯する	ドライ				13
毛布・ふとんを洗濯する	毛布				16
風乾燥をする					18
コースの運転内容を変更する	【好み設定】				20
予約運転をする					21

必要なとき

こんなとき		22
■ のりづけをしたい		
■ 洗濯液を2度使いたい		
■ 水を追加したい		
■ 終了ブザー音を消したい		
■ 風呂の残り湯を使いたい		
■ 凍結の恐れがある		
お手入れ		24
■ 糸くずフィルター	■ 洗剤投入容器	
■ 本体	■ 給水口	■ 排水口
■ 洗濯・脱水槽	槽洗浄	25
据え付け		26
こんな表示がでたら		32
修理を依頼する前に		32
故障かな？		33
別売部品		34
保証とアフターサービス		35
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について		35
仕様		35

このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りの
うえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体／洗濯・脱水槽



- 子供を洗濯・脱水槽内に入らせない
(感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- 子供を上ぶた(ガラス面)にのぼらせない
(けがの原因)
- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。
(けがの原因)
特に子供には注意してください
- 絶対に分解・修理・改造はしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
[修理相談窓口]にお問い合わせください。→P36
- お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)
- 火気を近づけない
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を絶対に洗濯・脱水槽に入れたり近づけたりしない
引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・
アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)
- 操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない
(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)



- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード



- 電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)
- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



警告

据え付け



- 浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)



- アースを取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。



上ぶた



- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶた(ガラス面)に物を落としたり、衝撃を加えない
- 上ぶた(ガラス面)の上に乗ったり、物を置いたりしない
(破損[割れ、傷、ひび]によるけがの原因)
万一、ガラスが破損した場合は使用を中止し、すぐにお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 本体に手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

注意

洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

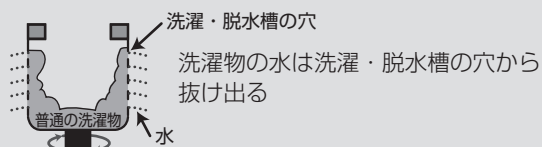
■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

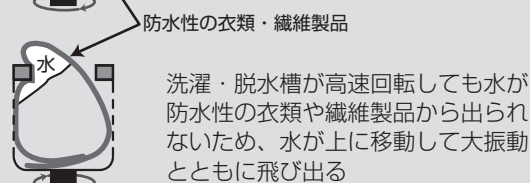
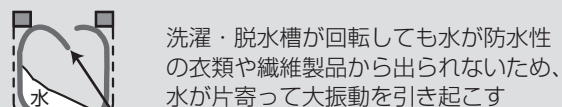


脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



据え付け



- 直射日光のあたる場所には置かない
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない

本体



- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給水



- 50℃以上のお湯は使わない
給湯器とつながらない
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
水もれ・故障の原因

運転前後に確認すること

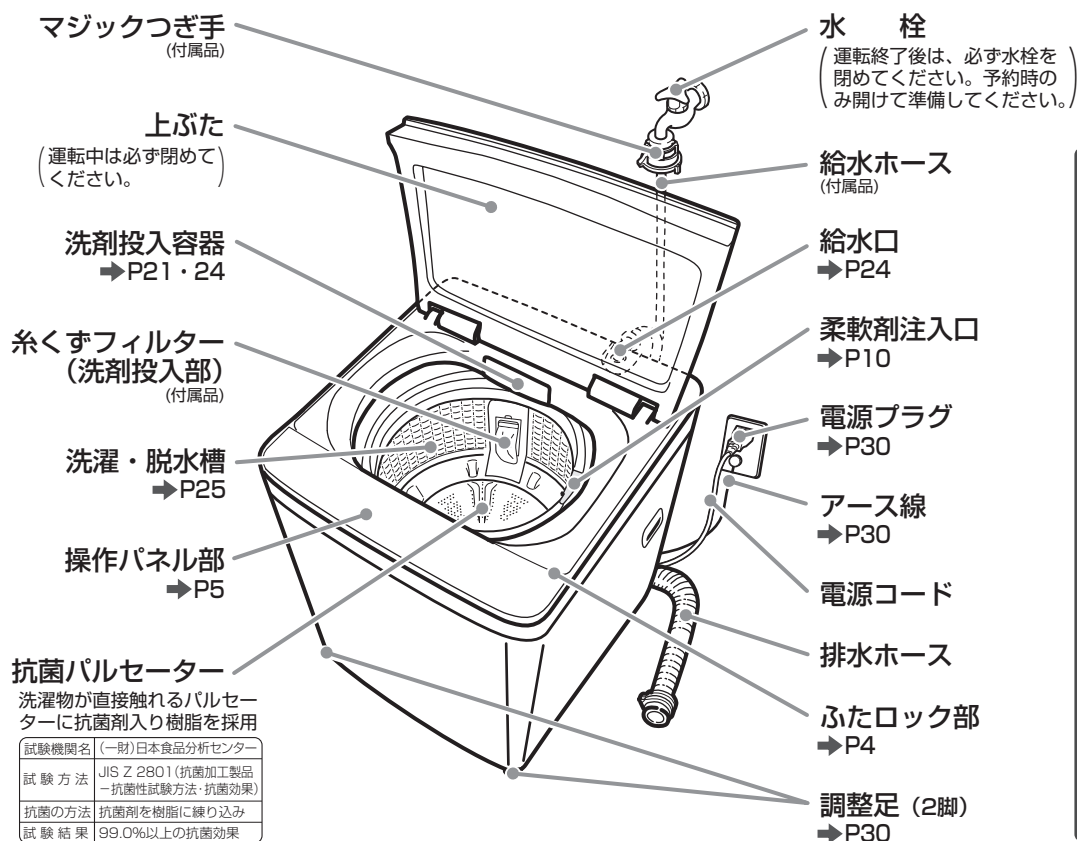


- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、必ず水栓を閉じる
(水もれの原因)

お願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すずぎ・脱水中に上ぶたがロックされない場合、脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

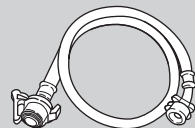
各部のなまえ / 付属品



付属品



糸くずフィルター(1個)
→ P10・21・24



給水ホース → P29
(1本・長さ約80cm)



マジックつぎ手
(1個) → P28

ふたロック / チャイルドロック

ふたロック

「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

○ふたロック

- 点灯中
上ぶたはロックされ開きません。
- 消灯中
上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたい



を押す

「ピッ」と鳴り、●ふたロック が消灯後、開けてください。

- 「ピピッ」と鳴ったとき：チャイルドロックが設定されています。

電源が入っていないとき

運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

電源を「入」にして、●ふたロック が消灯後、開けてください。

- 電源を入れたとき「ピピピピッ」と鳴り **UL** を表示した場合は、チャイルドロックが設定されています。

チャイルドロック

子供の安全のため、上ぶたが開かないようにするとともにボタン操作をできないようにします。

チャイルドロックは、洗剤を投入し
運転を開始してから設定してください。

運転を開始し、上ぶたを閉めてから

コース を約6秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り **UL** を(約1秒間)表示します。
- 上ぶたにロックがかかり、電源の「入」「切」とチャイルドロックの解除以外の操作ができなくなります。

運転中以外でチャイルドロックを設定したいとき

- 1 電源「入」の状態でもコースを約6秒間押し続ける
- 2 スタートし、すぐに電源を切る

解除

電源「入」の状態でもコースを約6秒間押し続ける
●「ピピピピッ」と鳴り、解除完了



お知らせ

- 電源を切っても解除するまで上ぶたは開けられません。
- 電源「入」の状態であれば設定／解除はいつでもできます。
- 電源を入れたとき「ピピピピッ」と鳴り **UL** を表示した場合は、チャイルドロックが設定されています。
- UL** を表示した場合は、上ぶたを閉め **スタート一時停止** を押してください。

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間・水量・設定内容などの表示

残時間

(例) 残り20分の場合



99分をこえるとき

2H(2時間)、3H(3時間)と表示し、12時間はCHと表示します。

予約時間

(例) 6時間後に運転を終了させる場合

●予約



水量

(例) 55Lの場合

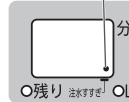


運転中は水量を押すと設定水量が確認できます。

注水すすぎ時

注水すすぎ時 点灯

点滅 → すすぎ



お知らせ表示

異常が発生したときに点滅とブザーでお知らせ
(例) 給水しない場合 → P32



布量検知中

→ P7



ふたロック解除中

点滅中は何も受け付けません



■は粉末合成洗剤(水30Lに対し20g)に同梱されているスプーン(すりきり1杯約47gのもの)を基準にしています。
→ P9

進行表示

- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。
(予約待機中は予約ランプのみ点灯)

コース

- コースを選ぶときに
- 洗濯物の種類や汚れに応じて選びます。
- 選んだコースのランプが点灯します。

ふたロック表示

- 点灯中…上ぶたはロックされ開きません。
- 消灯中…上ぶたを開けることができます。

解除方法 → P4

洗剤の目安
■ 55L
■ 48L
■ 41L
■ 30L
■ 15L

○予約
○洗い
○すすぎ
○脱水

風乾燥:
化霜30分まで

○標準
○つけき毛布
○スピードライ
○やさしく槽洗浄

○標準
○つけき毛布
○スピードライ
○やさしく槽洗浄

○ふたロック

電源(オートオフ)

スタート
一時停止
(ロック解除)

切/入

選ぶ

設定

水量

コース

お好み設定

設定

- 予約時間・洗い時間・すすぎ回数や方法・脱水時間・風乾燥の設定に

水量

- お好みの水量に変更するときに
- 運転途中でも、すすぎ終了まで変更できます。
- コースによっては選べない水量があります。
- 水を追加するときに → P23

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに再び押すと運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除するときに → P4

選ぶ

- 予約運転をするときに → P21
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」を、お好みの設定に変更するときに → P20
- 風乾燥をするときに → P18~19

電源 切/入

- 電源の「入」「切」に電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯します。 → P7
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
- 運転が終了したとき
 - 次の設定をしなかったとき 運転終了後すぐ
 - チャイルドロックを設定したとき 5分後
 - 凍結防止(残水排水)設定をしたとき 10分後
- スタートさせずに放置したとき 5分後



お知らせ

- ボタン操作で各種設定(凍結防止設定、終了ブザー音を消すなど)をすることができます。

こんなとき → P22~23

各部のなまえ／付属品

ふたロック／チャイルドロック

操作パネル部のはたらき

洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
• 排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
• マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- 3 アースを取り付ける
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む

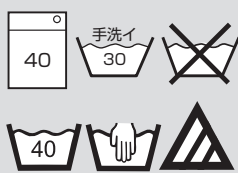
■詳しくは、「据え付け」をお読みください。→P26~31



洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取り扱い表示に従う



髪の毛・ペットの毛は落とす



- 本体の故障を防ぐためです。

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。

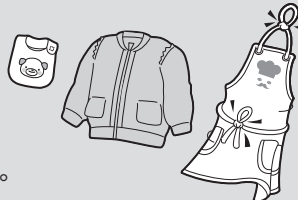


ひもは結ぶ

ボタン・面ファスナーは留める

ファスナーは閉める

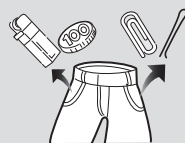
- 衣類や本体を傷める原因になります。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路に詰まり故障の原因、異常音の原因、衣類や本体を傷める原因になります。



衣類の取り扱い表示 (例)

2016年12月に、衣類の「取り扱い表示」が変わります。本取説では新旧併記しています。

旧表示



新表示



洗濯機で洗濯ができる

手洗いができる

洗濯できない

塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる

塩素系漂白剤もOK

酸素系漂白剤による漂白ができる

酸素系漂白剤はOK

漂白処理はできない



汚れがひどいものは前処理をする

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- 飲料水・化粧水が付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す (ピンク色に変色する原因)



えり・そで汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、専用洗剤を塗る
- または、石けんや洗剤液をつけて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす (本体の故障を防ぐため)



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

→ 分け洗いのする

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

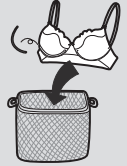
デリケートな衣類

→ 洗濯ネットに入れて「ドライ」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物 など



- ワイヤー入りのブラジャーは、必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れる
ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。

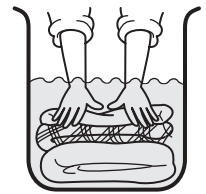


ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
 - 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
 - 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。
- 一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯物の入れかた

- 水に浮きやすいもの（化繊100%、混紡衣類など）やかさばるもの（カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類）から、先に入れる
- 水に浮きやすいものやかさばるものは、浮かないように均一によく押し込み
洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。
- 洗濯物を入れすぎない
給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因になります。



知っておくと便利な機能

記憶機能

スタートから約40秒後、運転したコースを自動的に記憶します。

次回

切/入

記憶しているコースのランプが点灯します。

スタート

一時停止
(ロック解除)

ワンタッチでスタートができます。

記憶するコース

「標準」「つけおき」「スピーディ」
「やさしく」「自分流」コース



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- **選ぶ**を押して変更した運転内容は記憶しません。
記憶させたいときは、「自分流」コース → P12 をご利用ください。

布量検知 (洗濯量の計測)

スタート
一時停止
(ロック解除)

を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤類を入れてください。

布量検知するコース

「標準」「つけおき」「スピーディ」
「やさしく」「自分流」コース

洗濯物がぬれている場合

布量を多めに判定します

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合

布量検知をしません
55L に設定されます
→ 洗濯量に応じた水量を設定してください。

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合



お知らせ

- 必要に応じて、水量を調整してください。 → P5・23
- 予約時は、布量検知しません。

各コースの所要時間

・ は、標準時間を表わしています。

コース	水量	洗い（約）	すすぎ	脱水（約）	所要時間（約）
標準	15L～55L 15Lは手動設定	10分 8～10分	1回 〔シャワー＋ため1回〕	6分	37分 33～37分
つけおき		68分 つけおき58分 ＋ 洗い8～10分	1回 〔シャワー＋ため1回〕	6分	95分 91～95分
スピーディ		6分 4～6分	注水1回	6分	24分 22～24分
やさしく		3分	2回 〔ため〕	4分	32分 26～32分
自分流		15分	注水2回	10分	56分 50～56分
毛布	55L(自動設定水位) 48Lに切り換え可	12分	注水2回	8分	59分
ドライ	48L(自動設定水位) 55L・41L・30L に切り換え可	4分	注水2回	2分	40分 37～40分
槽洗浄	変更できない	洗いの前に つけおき10.5時間 ＋ 洗い11分	1回 〔ため〕	37分	12時間

注水すすぎは、はじめにためすすぎをします。



お知らせ

- 所要時間は、給水量が毎分15Lのときの目安です。水道水圧・排水条件などにより変わります。
- 洗濯・脱水槽内にはじめから水があるときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。

すすぎの種類

■ シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時に行いすすぐ



■ ためすすぎ

設定水量まで給水後、水をためてすすぐ



■ 注水すすぎ

設定水量まで給水後、注水しながらすすぐ



環境に配慮した使いかた



標準コース・給水量毎分15L・水量55Lの場合で比較しています。

● 風呂水を使う → P23

洗いの水が約55L節水できます。

● 洗濯液を2度使う → P22

コース運転を2回するのに比べ、約47L節水できます。

● ためすすぎをする → P20

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約30L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



● まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力（電源を「切」にした状態の電力）が、0（ゼロ）になっています。



● 軽い汚れの場合、洗剤量を控えめにする

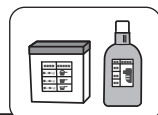
脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れ

● 洗濯液を2度使う → P22

洗剤量2回分が1回分で済みます。

● 洗剤を入れすぎない

洗剤類の使いかた【使用量・粉石けん】



水量	洗濯量 【乾燥布】 (上限)	洗剤の 目安※	合成洗剤						粉石 けん	柔軟剤			酸素系液体 漂白剤	
			粉末		液体									
			水 30L に対する使用量 (洗剤容器の表示をご確認ください)											
			20g	25g	超濃縮 タイプ 10mL	20mL	25mL	中性洗剤 40mL	36g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
55L	7.0kg		37g	46g	18mL	37mL	46mL	73mL	66g	13mL	18mL	37mL	37mL	73mL
48L	5.0kg		32g	40g	16mL	32mL	40mL	64mL	58g	11mL	16mL	32mL	32mL	64mL
41L	3.0kg		27g	34g	14mL	27mL	34mL	55mL	49g	10mL	14mL	27mL	27mL	55mL
30L	1.5kg		20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
15L	0.5kg		10g	13g	5mL	10mL	13mL	20mL	18g	4mL	5mL	10mL	10mL	20mL

※洗剤の目安：粉末合成洗剤(水30Lに対して20g)に同梱されているスプーン(すりきり1杯約47gのもの)を基準にしています。

- 「スピーディ」コースでの洗剤の使用量は、上の表の7割程度が適当です。
- 「ドライ」コースでの洗剤の使用量は、お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・洗剤は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
 - ・特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のもので、洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

洗濯物の重さの目安

作業服上・下 (混紡) 約800g	ジーンズ (綿100%) 約600g	パジャマ上・下 (綿100%) 約500g	バスタオル (綿100%) 約300g	ワイシャツ (混紡) 約200g	半袖肌着 (綿100%) 約110g	ブリーフ (綿100%) 約50g	くつ下 (混紡) 約50g

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 1 水栓を開き、電源を入れる
- 2 で「標準」を選び、
水量「15L」・洗い「3分」を設定する →P20
- 3 粉石けんを洗濯・脱水槽に均等に入れる
- 5 上ぶたを閉め、再び

溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる
- 2 十分かきまわしながら、
粉石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残ったりしないように
よくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる



- 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

お願い

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ衣類に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり衣類を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗浄」コース →P25 でお手入れしてください。
- 予約時は、粉石けんを使用しないでください。(固まる恐れ)

洗剤類の使いかた (つづき)【洗剤・漂白剤・柔軟剤】

液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤

同量の水でうすめ、
「液体洗剤・液体漂白剤注入口」に入れる

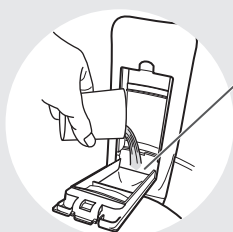


液体漂白剤

3 倍の量の水でうすめ、
「液体洗剤・液体漂白剤注入口」に入れる

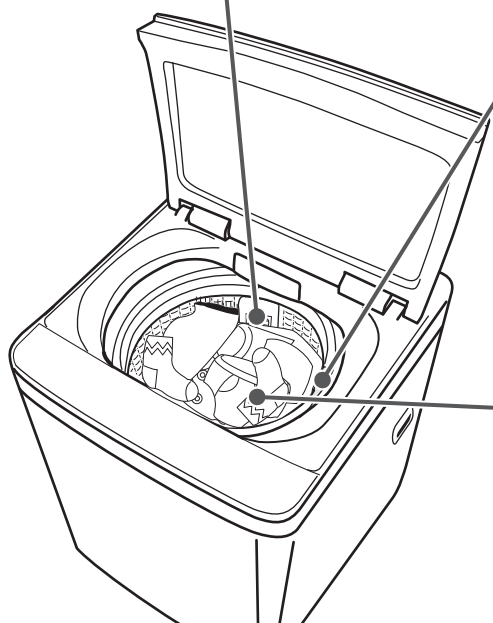


- 塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。(変色・布破れの原因)
- 予約時は酸素系漂白剤を使用してください。



液体洗剤・液体漂白剤注入口

- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。



柔軟剤

洗濯前に「柔軟剤注入口」に入れる

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

1 「柔軟剤注入口」のカバーをスライドさせて開ける



2 柔軟剤を入れる

- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。(固まる恐れ)



- 入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を手で右方向(時計回り)に回してください。重く感じるもありますが右方向へ回すと位置は変わります。



3 カバーを閉める

- 開けたまま運転すると給水時に水が入り、柔軟剤が流れ出る場合があります。

- 柔軟剤は、入れすぎないでください。(衣類の黒ずみの原因)
- 柔軟剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。固まる場合があります。
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- すすぎ行程の脱水中に一時停止しないでください。柔軟剤の投入時期が早まり、有効にはたきません。

粉末洗剤・粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」に直接入れる

予約時 → P21

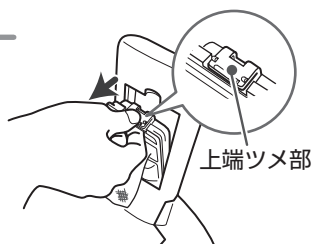
ご注意

- 重曹は使用しないでください。(故障の原因)
- ジェルボール型洗剤は、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

「糸くずフィルター」の使いかた

開けかた

上端ツメ部を下に
押さえながら
手前に引く



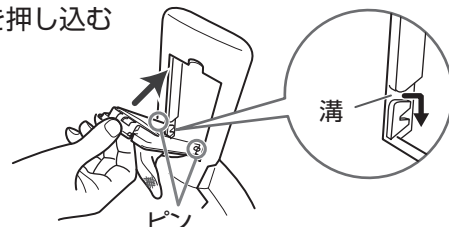
上端ツメ部

ご注意

- 糸くずフィルターは、洗剤などの投入後、確実に閉めてください。開いた状態で運転すると、衣類が引っかかり破損する恐れがあります。

はずれたとき

糸くずフィルターのピン2カ所を
洗濯・脱水槽内の溝に差し込み、
上端ツメ部を押し込む



溝

ピン

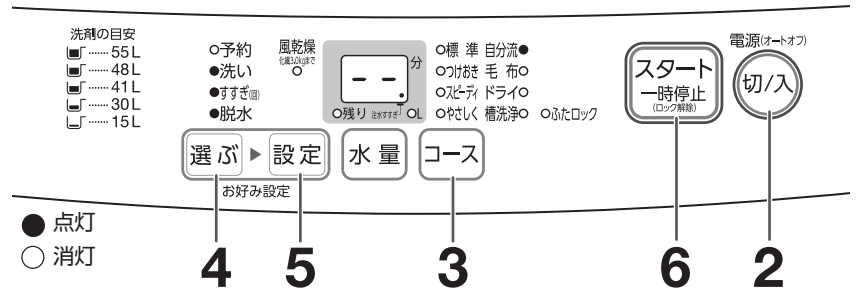
自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

お好みの運転内容を記憶させることができます。

次からは「自分流」を選ぶと
前回設定した運転内容で
運転することができます。

- 「水量」「予約」は記憶しません。



洗濯容量 7.0kg 以下

購入時の設定

洗 い 15分
すすぎ [注水] 2回
脱 水 10分



お知らせ

- 洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」が始まります。
- スタートして約40秒後に前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 切/入 電源を入れる

3 コース「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ **6** へ

4 選ぶ 変えたい行程を選ぶ

5 設定 お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する →P20

- 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

6 スタート一時停止 (ロック解除) スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
布量検知 →P7

7 給水が始まってから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は溶け残りを防ぐため、洗濯・脱水槽に均等に入れてください。
- 液体洗剤・柔軟剤・漂白剤 →P10

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

デリケートな衣類を洗濯する

ドライコース

ドライマーク衣類などデリケートな衣類の洗濯に適しています。
衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「予約」「風乾燥」は設定できません。

洗濯できるもの(例)

取り扱い表示が、



のデリケートな衣類

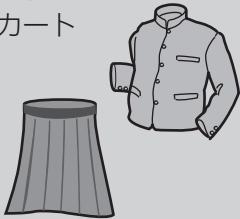
ウール、カシミア
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど



学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど



洗濯できないもの(例)

取り扱い表示が、 の衣類

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を
起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラおよびその混紡品、絹、ウールなどの中で
強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取り扱い表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット・シートや衣類など →P3

洗濯前のチェック

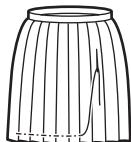
初めて洗う衣類は、色落ちしないか
確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオル
などを目立たない部分に強く
押しあて、タオルに色移りが
ないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすい
ものがあります。



毛素材などでブリーツ加工のものは、
開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は
裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて
洗剤液をつけ、一定方向に
ブラッシングしてください。



- ポケット周り・そで口・えり・
すその汚れは、洗剤液をつけ
ブラシなどで軽くたたいて
落としてください。

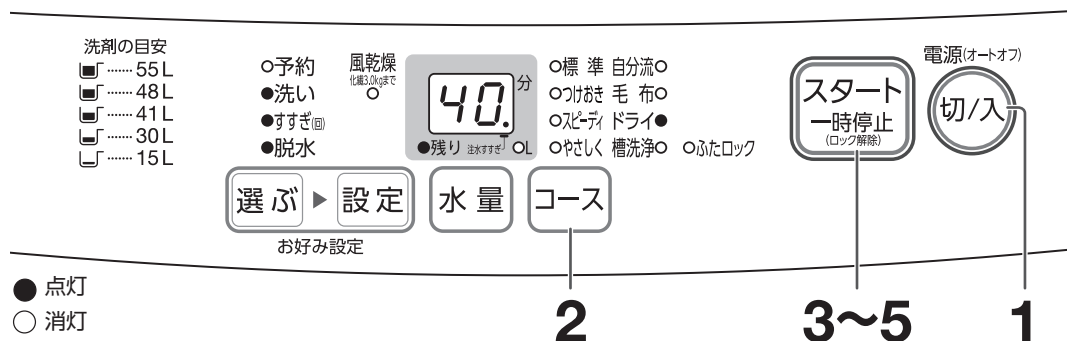


カーテンなどの大物以外は、洗い時間を
6分以内にする

- 自動設定は、4分になっています。
(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。

デリケートな衣類を洗濯する (つづき)

ドライコース



洗濯容量 1.5 kg 以下

■ 洗える量の目安

水量	洗える量
55L	1.5kg 以下
48L 自動設定	
41L	0.8kg 以下
30L	0.2kg 以下

■ 重さの目安



お知らせ

- 水量は48Lに自動設定されます。お好みで水量を変更できますが、15Lは設定できません。(布傷み防止)
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出し、陰干ししてください。長時間放置するとシワや縮みの原因になります。

1 水栓を開き、 電源を入れる

2 「ドライ」を選ぶ

3 スタートする

4 給水が止まったら、 で一時停止し、液体中性洗剤を洗濯・脱水槽に入れ、手で軽く混ぜる

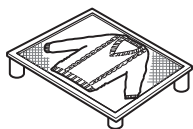
- ドライマーク衣類を洗うときは、水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、柔軟剤を入れます。 →P10

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ぶたを閉め、再び スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

干しかた • 風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ
カシミアなどのセーター



形を整え、裏返して平干し

絹、麻などの
ブラウスやワンピース



ハンガー干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

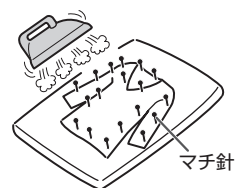
スラックス



折り目を合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

- 1 伸ばしたい寸法に広げて
マチ針を打つ
- 2 スチームアイロンを浮かせた
状態でスチームをたっぷりかける
- 3 乾くまでそのままにしておく



• 衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。

アイロン仕上げ

- 衣類の取り扱い表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度			当て布をしてアイロン がけをしてください。	アイロンがけが できません。
綿・麻	ポリエステル・毛・絹	アクリル系・ナイロン	中	
高 180~210℃ ~200℃	中 140~160℃ ~150℃	低 80~120℃ ~110℃ スチームなし	付記用語 あて布使用	

■セーター

全体の仕上げ

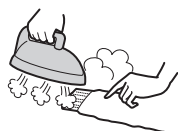
スチームアイロンを
軽く浮かせて
スチームをかけ、
形を整える



そで口などの部分仕上げ

手でたて方向に引っ張って
形を整える

- 伸びきったゴム編み部分には、
たっぷりスチームをかける
- 押さえがけは、
しない



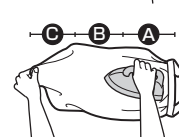
■スカート

左手を常に使い、少し引っ張るようにするのがポイントです。

- 1 ファスナー
まわりを
かける



- 2 ①の部分
から順に、
3段階に分
けてかける



- 3 すそを
微調整する

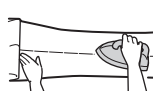


■スラックス

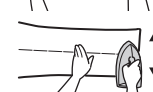
- 1 ファスナーまわ
りと腰まわりを
プレスする



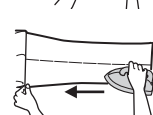
- 2 センターを
プレスする



- 3 すそを
プレスする



- 4 前・後の線を
プレスする



毛布・ふとんを洗濯する

毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物の洗濯に適しています。

必ず、大物洗い用洗濯ネット(CN-3)をご使用ください。

別売 → P34

使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散ったりする恐れがあります。

「風乾燥」は設定できません。

洗濯できるもの

毛布

取り扱い表示が  手洗い 30  の

- アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布

大きさ ダブルサイズ (180cm×230cm) 以下

洗濯容量 4.2 kg 以下

- 綿毛布

大きさ シングルサイズ (140cm×200cm) 以下

洗濯容量 6.0 kg 以下
1.5kgのものの4枚まで

ふとん

取り扱い表示が  手洗い 30  の

- 中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん

大きさ 180cm×210cm以下

洗濯容量 1.8 kg 以下
中わた: 1kg以下

- 洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん

大きさ 150cm×210cm以下

洗濯容量 1.8 kg 以下

洗濯できないもの

毛布

- 純毛の毛布

- 電気毛布

電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

- ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

- 取り扱い表示のないもの

- 側生地がタオル地のもの
(毛足1cm以上)
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

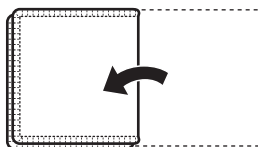
- 中綿がポリエステル、
羽毛以外のもの

洗濯前の準備

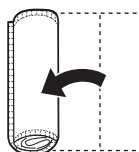
大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

- 1 長い方を2つ折りにする

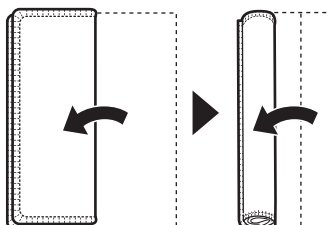


- 2 同じ方向に3つ折りにする



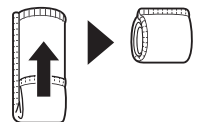
ダブルサイズの場合

- 1 短い方を2つ折りにする



- 2 同じ方向に3つ折りにする

- 3 巻く

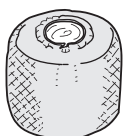


- 4 フチのある方を下にして洗濯ネットに入れる



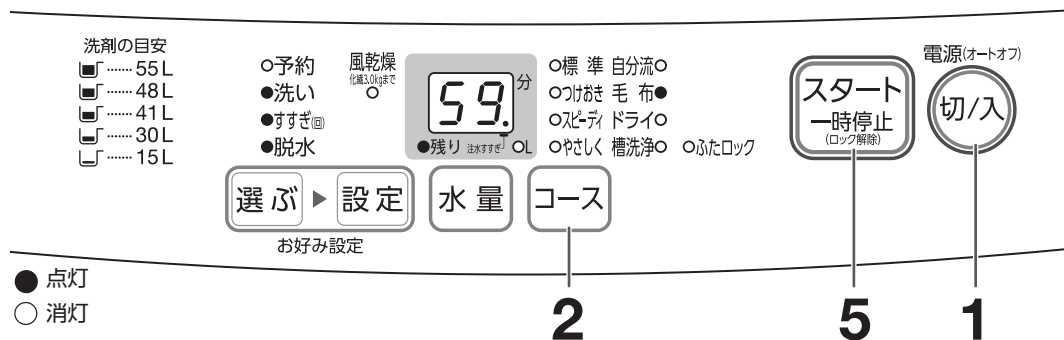
- 5 ひもを固く結んでリボン結びにする

- リボン部分は洗濯ネットと毛布の間にはさみ込んでください。



お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



お知らせ

- 水量は55Lに自動設定されますが、48Lに変更することもできます。

ご注意

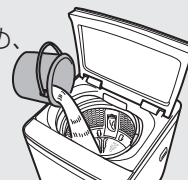
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

1 水栓を開き、 電源を入れる

2 「毛布」を選ぶ

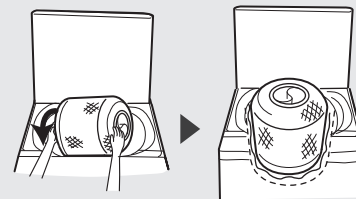
3 洗剤を入れる

- 粉末合成洗剤は、溶け残りをなくするため、約30℃のぬるま湯（約5L）に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
- 液体洗剤・柔軟剤・漂白剤 →P10



4 洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 横向きに入れ、洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットの口側が上になるように起こすと、入れやすくなります。



5 上ぶたを閉め、 スタートする

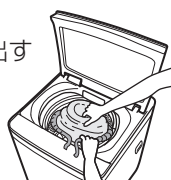
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

取り出すときは

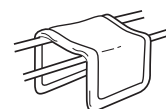
洗濯ネットのひもをほどき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときにきれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取り扱い表示に従ってください。



風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとりこみ、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊混紡衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

「やさしく」「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースでは、設定できません。

- 洗濯物の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、乾いていても洗濯物が冷たいので、乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥できるもの

(例)



トレーニング
ウェア



ワイシャツ



作業服

ほぼ乾燥できる容量：化繊 3kg以下

ご注意

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、洗濯物の飛び出しによる破れの原因になります。
- フリースなど厚手の衣類を風乾燥するときは、容量を2kg以下にしてください。運転中に飛び出し、破れる原因になります。

風乾燥できないもの

下記の取り扱い表示のある衣類



色落ちしやすい衣類

ウールの衣類

シワが気になる衣類 (綿100%シャツなど)

型くずれしやすい衣類 (肩パット入りなど)

防水性のマット・シートや衣類など →P3

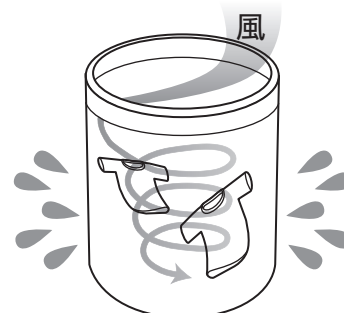
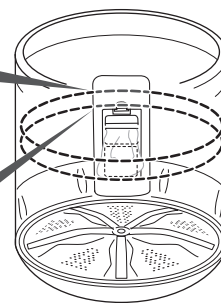
毛布・掛けふとん・シーツ

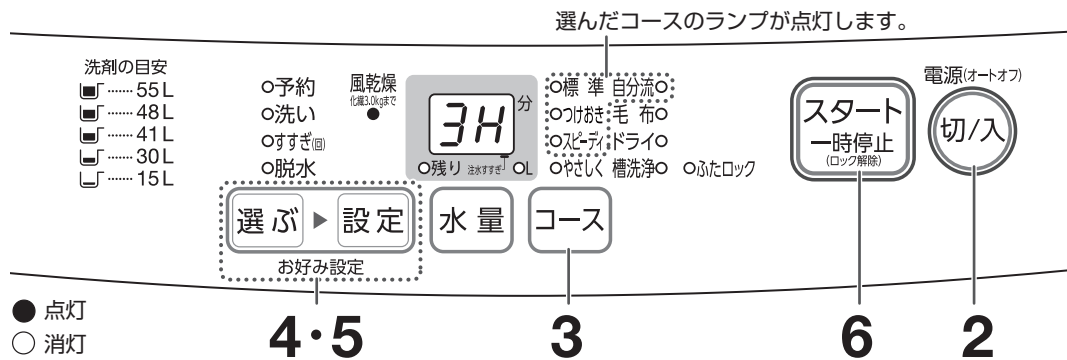
3kgの目安

押さえて入れたとき

乾いた洗濯物

脱水後の湿った洗濯物





洗濯容量 化繊 3kg 以下

風乾燥時間 : 3時間(固定)

お知らせ

- 洗濯物をほぐすために定期的にかくはん運転をします。
- 「自分流」コースでは「風乾燥」を記憶します。
- 風乾燥のみを設定した場合でも「4H」と表示することがありますが、実際の運転時間は風乾燥時間と設定した脱水時間の合計です。

洗濯コース+風乾燥

風乾燥のみ

1 水栓を開く

- 風乾燥のみを設定する場合には、先に「脱水」を選ばないと設定できません。

2 洗濯物を入れ、 電源を入れる

- 風乾燥運転のみの場合、洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。
→ 振動が少なく乾きが早くなります。

3 使用するコースを選ぶ

3 上ぶたを閉め、 「標準」を選ぶ

4 「脱水」を選び、 設定する

5 「風乾燥」を選び、 設定する

6 スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 必要に応じ、柔軟剤、漂白剤を入れます。 → P10

ブザーが鳴ったら、運転終了

8 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

風乾燥をする

コースの運転内容を変更する【好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。ただし、変更した内容は記憶しません。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「毛布」→P17「ドライ」→P14 コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 変えたい行程(洗い・すすぎ・脱水など)を選ぶ

5 お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

- 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

6 スタート 始める

7 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤・柔軟剤・漂白剤 →P10

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
- 「標準」「つけおき」「スピーディ」「やさしく」「自分流」コースですすぎから開始すると、布量検知をしないで、水量は 55L になります。必要に応じて変更してください。

運転内容

操作方法

●点灯 ○消灯 ☀点滅

洗いのみ
水は残ります。

○予約
●洗い
○すすぎ
○脱水
選ぶ で「洗い」を選び、
設定 で時間決定

すすぎのみ
排水→脱水から始めます。
水は残ります。

○予約
○洗い
●すすぎ
○脱水
選ぶ で「すすぎ」を選び、
設定 で回数・方法を決定

脱水のみ
水があれば、排水から始めます。

○予約
○洗い
○すすぎ
●脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定

洗い→すすぎ
水は残ります。

○予約
●洗い
○すすぎ
○脱水
選ぶ で「洗い」を選び、
設定 で時間決定
○予約
●すすぎ
○脱水
選ぶ で「すすぎ」を選び、
設定 で回数・方法を決定

洗い→脱水

○予約
●洗い
○すすぎ
○脱水
選ぶ で「洗い」を選び、
設定 で時間決定
○予約
●洗い
○すすぎ
●脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定

すすぎ→脱水
排水→脱水から始めます。

○予約
○洗い
●すすぎ
○脱水
選ぶ で「すすぎ」を選び、
設定 で回数・方法を決定
○予約
○洗い
●すすぎ
○脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定

洗い→すすぎ→脱水

○予約
●洗い
○すすぎ
○脱水
選ぶ で「洗い」を選び、
設定 で時間決定
○予約
●洗い
○すすぎ
○脱水
選ぶ で「すすぎ」を選び、
設定 で回数・方法を決定
○予約
●洗い
○すすぎ
●脱水
選ぶ で「脱水」を選び、
設定 で時間決定

排水のみ

「標準」コースを設定してください。

洗濯・脱水槽が回りはじめたら途中で一時停止
ふたロックが解除したら電源を切って運転終了

「やさしく」「自分流」「毛布」「ドライ」コースは、使用しない行程を [] に設定してください。

(例)「ドライ」コースで「洗い→すすぎ」をしたいとき

選ぶ で「脱水」を選び、設定 で脱水時間を [] に設定し、

スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

洗い時間

洗うもの(例)

8分 ↓ 10分	普通の汚れもの
11分 ↓ 15分	汚れのひどいもの
0	洗いなし
1分 ↓ 7分	汚れの少ないもの

すすぎ回数・方法

	標準・つけおき	スピーディ やさしく・自分流 毛布・ドライ
1回	シャワーすすぎ1回 +ため1回	ため1回
注水1回	シャワーすすぎ1回 +注水1回	注水1回
2回	シャワーすすぎ1回 +ため2回	ため2回
注水2回	シャワーすすぎ1回 +注水2回	注水2回
3回	シャワーすすぎ1回 +ため3回	ため3回
注水3回	シャワーすすぎ1回 +注水3回	注水3回
0	すすぎなし	すすぎなし

●注水すすぎは、はじめにためすすぎをします。

脱水時間

脱水するもの(例)

4分 ↓ 7分	普通の洗濯物
8分 ↓ 10分	厚物
0	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分 ↓ 3分	化繊

予約運転をする

運転終了時間を予約できます。

「ドライ」「槽洗浄」コースは設定できません。



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後、すぐに干してください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

柔軟剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。
落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。(シミ・色落ち・傷みの原因)

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

予約待機中の 運転内容の確認	設定を押す
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	一度電源を切って 設定しなおす

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「毛布」コース ➡ P17 では、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

- 必要に応じ、水量「風乾燥」を設定してください。

4 選ぶ「予約」を選ぶ

5 設定 運転終了時間を設定する

- 最長 24 時間後までを
1 時間単位で予約できます。

(例) 2 時間後に運転を終了させる場合



6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤類の使いかた 使用量 ➡ P9
- 予約時の洗剤の入れかた ➡ 下記

7 スタート 一時停止 (ロック解除) スタートする

- 約 1 分後、予約ランプ以外が消灯します。

ブザーが鳴ったら、運転終了

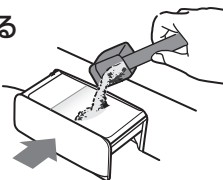
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約時の洗剤の入れかた

粉末合成洗剤

「洗剤投入容器」を手前に引き出し、洗剤を入れる

- 洗剤投入容器がぬれていると洗剤類がこびりつくので、あらかじめ乾いた布で拭いてください。
- 洗剤投入容器はしっかり閉めてください。(水もれの原因)



粉末漂白剤

「糸くずフィルター」の「洗剤投入部」に入れる

- 洗剤投入部がぬれていると洗剤類がこびりつくので、あらかじめ乾いた布で拭いてください。
- 糸くずフィルターの奥のすみには入れないでください。洗剤類が残ることがあります。
- 洗剤類を入れた後、糸くずフィルターを閉めてください。



非コンパクトタイプの
粉末合成洗剤の場合
(水 30L に対して 40 g 以上)

洗濯物にふれないように
白物のハンカチなどに軽く包み、
洗濯・脱水槽の周辺部に押し込む



(洗剤に含まれている蛍光剤による)
衣類の変色を防ぐためです。

液体洗剤・液体漂白剤・柔軟剤

すぐに洗濯する場合と同じ場所に入れる
➡ P10

コースの運転内容を変更する

予約運転をする

こんなとき

のりづけをしたい

洗濯容量 1.5kg以下

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

- 1 水栓を開き、洗濯物を入れる
 - 2  電源を入れる
 - 3  で「標準」を選び、
 水量(下表参照)・洗い「3分」・脱水「1分」を設定する
- | 水量 | 洗える量 |
|-----|-----------|
| 41L | 1.5 kg 以下 |
| 30L | 1.0 kg 以下 |
- お好み設定 → P20
- 4  スタートする
 - 5 給水が止まったら、 で一時停止し、洗濯のりを洗濯・脱水槽に均等に入れる
 - 6 上ぶたを閉め、再び  スタートする
 - 7 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

ご注意

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かささないでください。乾燥機のフィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

糸くずフィルター → P24

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

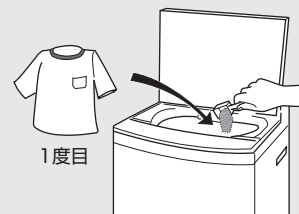
- 1 洗濯物を取り出した後、電源を入れ、
 で「スピーディ」を選び
 水量「55L」・洗い「6分」・脱水「1分」を設定する
お好み設定 → P20
- 2 上ぶたを閉め、 スタートする
 - 運転終了後、水栓を閉じてください。

洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定 → P20 をお読みください。

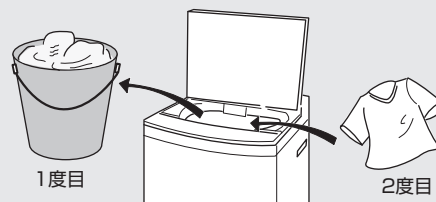
1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

- 1 1度目の洗濯物と洗剤を入れ、使用するコースで「洗い」のみ運転をする



- 2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる

- 洗濯物が洗濯液にひたるよう、上から押さえます。
- 必要に応じて洗剤を追加します。直接、洗濯・脱水槽へ入れてください。



- 3 使用するコースと水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

- 4 運転終了後、2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。



- 5 使用するコースと水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

水を追加したい

「洗い」「すすぎ」の運転中に **水量** を押す

- 押している間、水を追加します。

- 水を追加しても水量表示は変わりません。
- 満水になると注水は止まります。

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態



を約6秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、設定が完了

- 運転終了後は自動的に「終了ブザー音あり」に戻ります。
- 電源を切った場合も「終了ブザー音あり」に戻ります。
- 「終了ブザー音なし」の設定は毎回行ってください。

風呂の残り湯を使いたい

1 水栓を開き、**切/入** 電源を入れる

2 洗濯物と洗剤を入れ、使用するコースと水量を設定する

3 洗濯物がかかるまで残り湯 (50℃未満) を洗濯・脱水槽に入れる

- こぼさないようにご注意ください。



4 上ぶたを閉め、**スタート一時停止 (ロック解除)** スタートする

- 設定水量まで残り湯が入っていない場合は、水道水が追加されます。

凍結の恐れがある

運転終了後も、給水ホースや洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。設定すると運転終了してから10分間 **Ud** を表示します。電源が切れると設定は解除されます。

電源「入」の状態

選ぶ を約6秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、設定完了

解除

上記と同じように操作する

- 「ピッピッピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース、洗濯・脱水槽の水を抜く

1 水栓を閉め、上ぶたを閉める

2 **切/入** 電源を入れ、**コース** で「ドライ」を選ぶ

3 **スタート一時停止 (ロック解除)** スタートし、すぐに **切/入** 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 給水ホースの水栓側をはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



5 **切/入** 電源を入れ、**コース** で「標準」を選び、脱水「1分」を設定する

6 **スタート一時停止 (ロック解除)** スタートする

- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

凍結したときは…

1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む



2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯 (50℃未満) につける



3 約2Lのお湯 (50℃未満) を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホースをつないで水栓を開き、下記内容を確認する

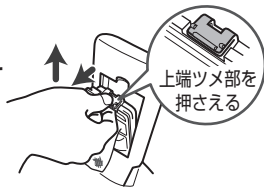
- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか

お手入れ

毎回 糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

- 1 糸くずフィルターの
上端ツメ部を下に押さえ
ながら手前に引き、
上に引き抜く



- 2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、
水中でネットを洗う

- 裏返したネットは、
元どおりにしてください。



(ネットが乾いているときは、水中でなくても、ネット
を裏返すと簡単にゴミをはがし取ることができます。)

- 3 糸くずフィルターのピン2カ所を
洗濯・脱水層の溝に差し込み、
上端ツメ部を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になるため、必ず取り付けて
洗濯してください。



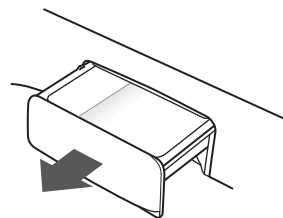
お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が
短くなったり、糸くずが逆流して洗濯物につく場合
があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上
げの販売店にてお買い求めください。 別売 → P34

必要に
応じて

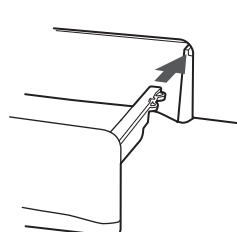
洗剤投入容器

- 1 手前に引き出し、
そのまま引き抜く



- 2 水洗いする

- 3 洗剤投入容器を
本体に合わせて
水平にはめこむ



お知らせ

- 「洗剤投入容器」をはずしたまま、運転をしないでく
ださい。(水もれの原因)

必要に
応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または
石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布
で水拭きしてください。

ご注意

- 特に、上ぶたなどのプラスチック部分やフレームに、
洗剤・柔軟剤・漂白剤がついた場合…
すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってくださ
い。放置するとプラスチック部品が割れる原因になり
ます。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナー
などで拭かないでください。プラスチック部品を傷
めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従って
ください。
- 上ぶた(ガラス面)に薬品やガラスクリーナーなどを
使わないでください。周辺部品のさびや破損の原因に
なります。

必要に
応じて

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

- 1 水栓を閉め、 電源を入れる

- 2  で「ドライ」を選ぶ

- 3  スタートし、すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げ
て水の飛び散りを防ぐためです。

- 4 袋ナットをゆるめてはずし、
歯ブラシなどでゴミを取り除く



- 5 袋ナットを傾きのないように
確実に締め付ける



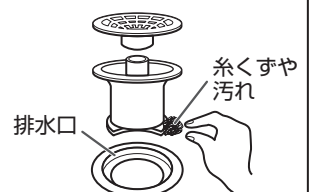
ご注意

- 井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、
早めにお手入れをしてください。

月1回
程度

排水口

排水口には糸くずや汚れがた
まりやすいため、定期的に糸
くずなどを取り除いてくださ
い。放置すると臭いの原因、
排水できない原因になります。



石けんカス・黒カビ

■石けんカス・黒カビを防ぐために

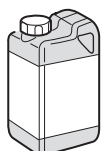
- 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足がないようにしてください。
- 普段使わないときは、上ぶたを開けて、できるだけ洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。

■石けんカス・黒カビが発生したら…

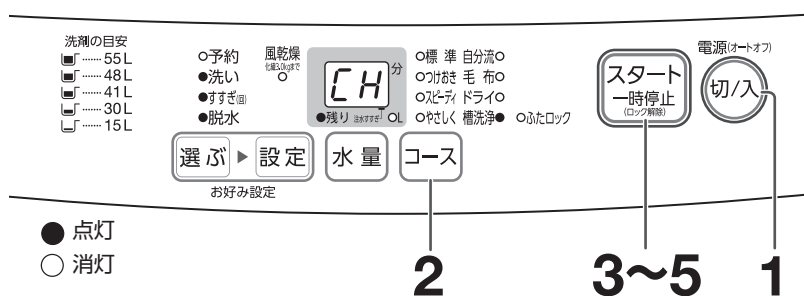
- 本製品は「自動おそうじ」を行います。汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。黒カビ・石けんカスが発生した場合は、「槽洗浄」コースを運転してください。

槽洗浄コース

別売の洗濯槽クリーナー
(SWCLEAN-1)で、洗濯・脱水
槽を洗浄します。
洗濯物はいれないでください。



別売 → P34



所要時間 約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターのごみを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは、運転内容の変更はできません。

お願い

- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。
(故障の原因)

さび

■さびを防ぐために

- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。
- 長時間水を入れたまま放置しないでください。

■さびがついたら…

- やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。
金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使用しないでください。

1 水栓を開き、 電源を入れる

- 洗濯物はいれないでください。

2 「槽洗浄」を選ぶ

3 スタートする

4 給水が止まったら、 で一時停止し、洗濯槽クリーナー全て(1.5L)を入れる

5 上ぶたを閉め、再び スタートする

- 洗濯槽クリーナーを混ぜるための数分間のかくはん後、約10.5時間つけおきをします。その後、洗い、すすぎ、脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除して
ください。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。 →P31

1 据え付け場所の確認

2 排水ホースの処理 → P27

3 給水ホースの取り付け → P28

4 水平の確認と調整 → P30

5 アース・電源 → P30

6 設置確認・試運転 → P31

1 据え付け場所の確認

警告



浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

(感電・漏電火災の原因)

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、
けがをする原因)

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない

(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない

(本体故障の原因)



お知らせ

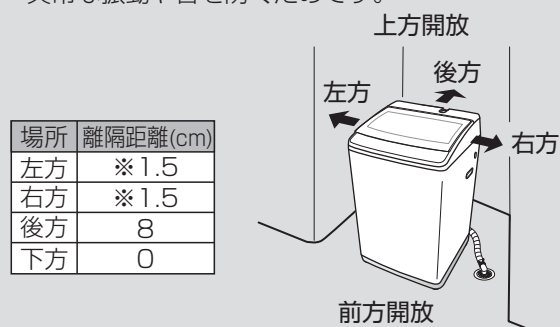
- 洗濯・脱水槽に残っている水滴や排水ホースから出る水は、出荷検査時のものです。故障や不良ではありません。

お願い

- 排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

本体は前方や上方を開放して、壁から表の寸法以上離すこと

- 異常な振動や音を防ぐためです。

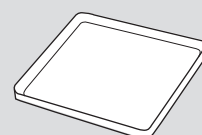


※後側と排水口側は壁から8cm以上、
反対側は壁から1.5cm以上
真下排水パイプを使用した場合、
排水側は壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいとき、本体の内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や水はねで床をぬらすことを防ぐためです。

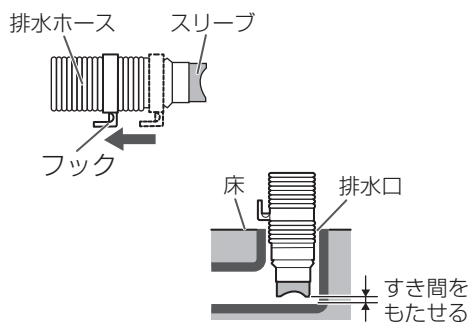
別売 → P34



排水ホースを排水口に差し込む

フックをずらし、排水口に差し込む

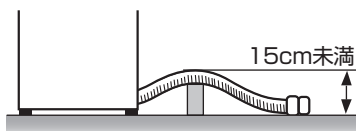
スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けにくいことを確認してください。

ご注意

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは15cm未満にしてください。



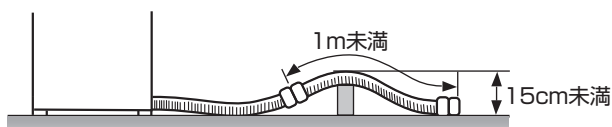
排水ホースを延長する場合

別売の排水ホース補修キットをお買い求めのうえ、取り付けてください。

別売 → P34

排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、下表に従ってください。

排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	3m未満

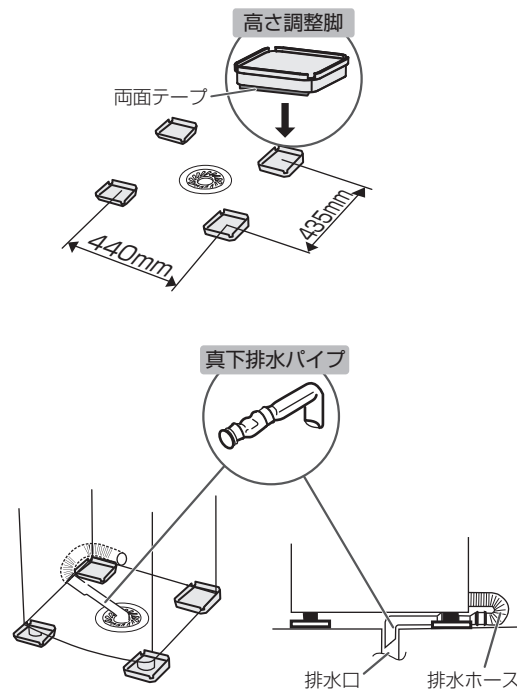


排水口が本体の下にある場合

別売の真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。

別売 → P34

※取り付け方法は、それぞれ別売部品の説明書に従ってください。



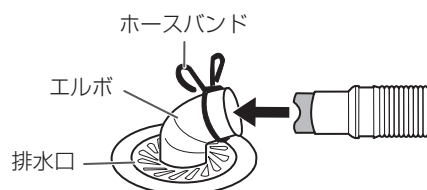
ご注意

- 必ず高さ調整脚を敷いてください。洗濯機が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれする原因になります。
- 洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンド(別売)で確実に固定してください。

別売 → P34



据え付け (つづき)

3

給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	オートストッパー水栓(洗濯機用)
	16mm以上必要です	
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。	直接、給水ホースの取り付けができます。	直接、給水ホースの取り付けができます。
	付属のマジックつぎ手は使用しません。	
→ step2	→ step3	→ step3

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取りはずす	ここから水もれの恐れがあります	取りはずす
		取り付けができてもストッパーが付いていないと使えません
別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。	別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。	別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。
②本体	①アダプター	①アダプター
③給水ジョイント部	③給水ジョイント部	③給水ジョイント部
①②③を使用	①③を使用	③を使用
給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。		
→ step3	→ step3	→ step3

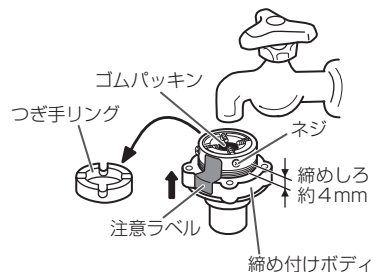
水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

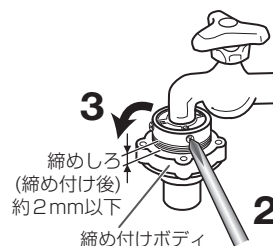


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けしないと水もれする恐れがあります。



ご注意

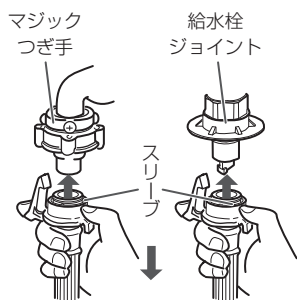
- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
➡ 1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
➡ マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

step3

給水ホースを取り付ける

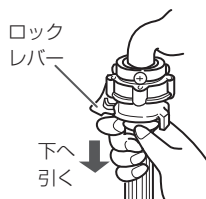
水栓側

- 1 スリーブを引き下げたまま
マジックつぎ手(または給水栓ジョイント
/ オートストッパー水栓)に差し込む



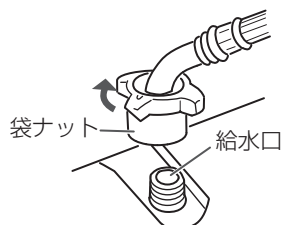
- 2 スリーブをはなし、
「パチン」と音がするまで差し込む
- 3 ロックレバーがかかっているのを確認
した後、給水ホースを下へ引き、
完全に取り付けができていないか確認する

- ロックレバーと本体が
接触しない位置で
取り付けてください。
(水もれの恐れ)



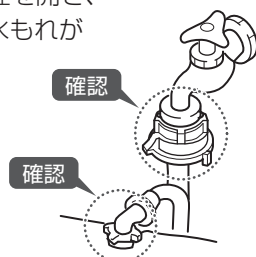
本体側

- 1 袋ナットの先を給水口にあてがう
- 2 袋ナットを傾きのないように
確実に締め付ける



ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、
特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、
給水ホースの接続部から水もれが
ないか確認してください。



給水ホースをはずす場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、
次の手順を必ずお守りください。

- 1 水栓を閉め、 電源を入れる

- 2  で「ドライ」を選ぶ

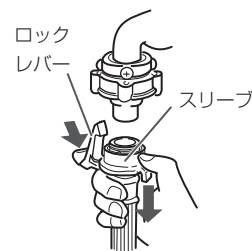
- 3  スタートし、

すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げた水の
飛び散りを防ぐためです。

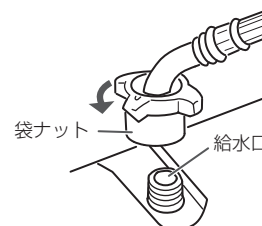
- 4 **水栓側**

ロックレバーを押し、スリーブを
引き下げて給水ホースをはずし、
給水ホース内の残水をバケツなどで
受ける



- 5 **本体側**

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水
延長ホースをお買い求めください。 別売 → P34

据え付け (つづき)

4

水平の確認と調整

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。
次の説明をお読みのうえ、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

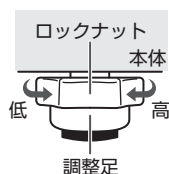
ご注意 ● 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。
必ず水平になるよう調整してください。

1 ガタつきがないように調整足(前面2カ所)の高さを調整する

- 本体を傾け、前面を浮かして調整してください。

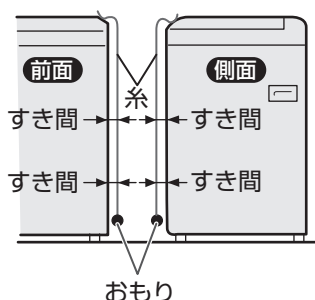
- ① ロックナットをゆるめ、調整足を回して高さを調整する

- ② 調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける



2 水準器で水平度を確認する

- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



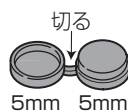
糸と本体のすき間が上下同じなら水平

3 水平度に応じ、調整足または高さ調節クッションゴム(別売)で調整する

- 調整足の調整が終わったらロックナットを回してしっかり締め付けてください。



高さ調節クッションゴム 別売 → P34



- 2個セットになっています。切り離してご使用ください。
- 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。
- 2個重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

4 本体上端の対角(右前・左後 および 左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



5

アース・電源

アース工事は有料です

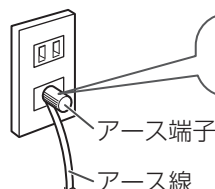
警告

！ 万一の感電防止のため、アース線を実際に取り付ける (故障・漏電による感電の原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはすしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

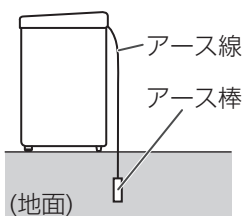
！ 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う 電源プラグは根元まで確実に差し込む (火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



アースの先端を確実にアース端子に接続する

コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています)

確認重要箇所

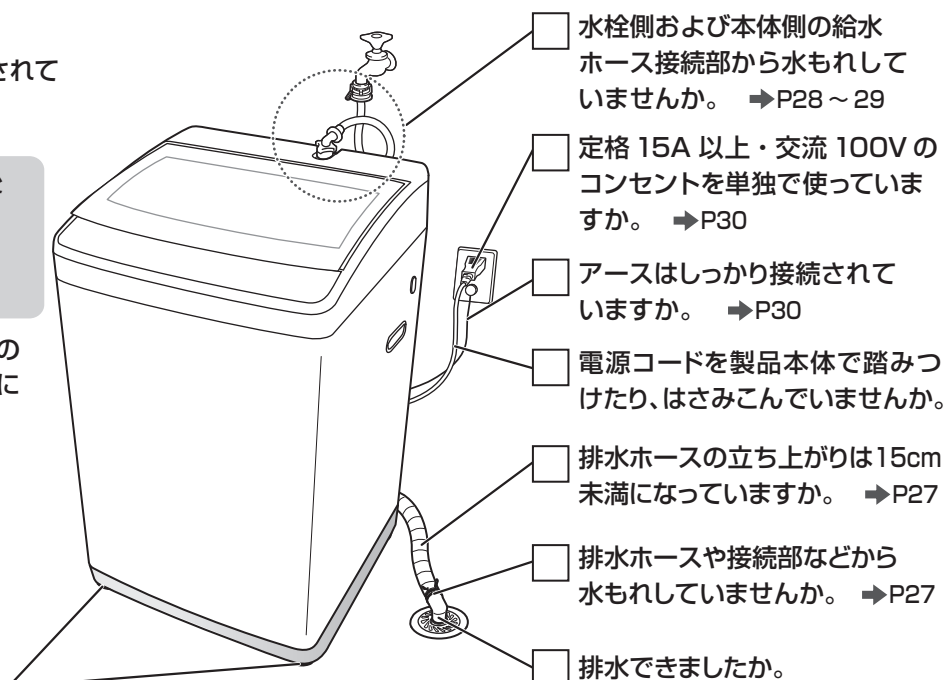
- ☐ 水準器などにより水平設置されていますか。 →P30

- ☐ 本体上端の対角(右前・左後および 左前・右後)を押さえたとき、ガタつきはありませんか。

- ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。 →P30



- ☐ 調整足はしっかり締まっていますか。 →P30



- ☐ 水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。 →P28～29

- ☐ 定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使っていますか。 →P30

- ☐ アースはしっかり接続されていますか。 →P30

- ☐ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんでいませんか。

- ☐ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。 →P27

- ☐ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。 →P27

- ☐ 排水できましたか。

- 排水口に糸くず・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れないことを確認してください。

1 水栓を開き、 電源を入れる2 上ぶたを閉め、 スタートする

- 約5分間洗い運転をし、水もれ、その他エラーなどの異常がないことを確認する。

3 電源を切る4 もう一度 電源を入れる

5 選ぶ「脱水」・設定「3分」を設定する

6 スタートする

- 異常音・振動がなく、その他エラーなどの異常がないことを確認する。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。設置状態にガタつきはありませんか。

- 水もれはありませんか。給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

E1

- 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

E2

- 排水ホースの確認
- 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
 - 排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

エラーの原因を取り除き
スタートすると運転を継続します。

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処 置
E1 給水しない	● 水栓を開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。 → P24 ● 凍結していませんか。 → P23 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。 → P24	異常原因を取り除き スタートする
E2 排水しない	● 排水ホースを倒していますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースが途中で高くなっていませんか。 → P27 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。 → P27 ● 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まっていませんか。 → P24	
U3 脱水しない	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 → P30 ● 排水ホースや排水口が詰まっていませんか。 → P24・27	
E41 E42 E44 ふたロック関係異常	● 上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ● すずぎ、脱水、風乾燥運転時やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。	
U4 運転しない(一時停止している)	● 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める (チャイルドロック設定中は 上ぶたを閉めスタートする)
U1 上ぶたが開かない	● チャイルドロックを設定していませんか。 → P4	
Ud 運転後表示する	● 凍結防止(残水排水)設定をしていませんか → P23	
E7 E8 E9 など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

E41・E42・E44 表示で調べても直らない場合は、ふたロック装置の故障の恐れがあります。

電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に

初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。
下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。

初期化の方法

- 1** (切/入) 電源を入れる
- 2** (設定) 約6秒間押し続ける
●「ピッ」と鳴り、初期化が完了
- 3** (切/入) 電源を切る

再度電源を入れて、
動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口にご連絡ください。 → P36

お願い

- 故障などで、長期間洗濯途中の洗濯物を放置すると色落ち、色移りすることがあります。
→ 洗濯物は手洗いなどをしてください。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
本 体	運転しない	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート / 一時停止」 ボタンを押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	● 部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	● 本体の設置が正しく行われていますか。 水平の確認と調整 ➡ P30
洗 い ・ す ず ぎ	給水前に パルセーターが回転する	● 洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡ P7
	少ない水量で パルセーターが回転する	● 「標準」「つけおき」コースでは、高濃度クリーン洗浄を行います。 ➡ P11 ● 「スピーディ」「自分流」「毛布」コースでは洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」が始まります。
	途中で給水する	● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ● 「標準」「つけおき」コースで高濃度クリーン洗浄中は、水を追加しながら洗います。 ➡ P11
	注水すぎなのに 排水ホースから水が流れ出ていない	● 水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すぎなのに ためすぎになる	● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすぎになります。 ● 注水すぎは、はじめにためすぎをします。
	すすぎからスタートすると 給水しない	● 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	洗い後の脱水途中で ためすぎが追加される (給水する)	● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすぎを追加します。 排水ホースの処理 ➡ P27
	はじめから高速で脱水しない	● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中で すすぎになる (給水する)	● 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再び脱水をします。
風 乾 燥	乾きが悪い	● 洗濯物の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。3時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。
	運転が終了しても 乾いていない	● 洗濯量が多すぎませんか。化繊の衣類で 3kg 以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ● 脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 ● 化繊以外の衣類が混ざっていませんか。 風乾燥をする ➡ P18~19
水 量	洗濯物の量に対する 水量の表示がおかしい	● 水量は、洗濯量で決まります。化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示することや、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示することがありますが、故障ではありません。 布量検知 ➡ P7
	同じ量を洗っているのに 水量表示が違うことがある	
時 間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	● 所要時間は、給水量毎分 15L で計算しています。15L 以下であれば、長くなります。 ● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。
	残時間表示が途中で変わる	● 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。

こんな表示がでたら

故障かな？

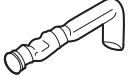
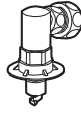
故障かな？ (つづき)

状 態		原 因 / 調べるところ
音	運転終了後に「ジー」と音がする	凍結防止（残水排水）設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➡ P23
	脱水終了後に「シャー」「チャプチャプ」と音がする	本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが異常ではありません。
臭い	異臭がする	- 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 - 定期的に排水口を掃除してください。 ➡ P24 - 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 - 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生する場合があります。 処置 - 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 ➡ P25 - 普段使用しないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。
	据え付け時や初めて使用するとき排水ホースから水が出る	工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
その他	上ぶたが開けられない	チャイルドロックを設定していませんか。 ➡ P4
	衣類が黄変する	水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	- すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 - 水量を多めに設定してください。 - 糸くずフィルターを掃除してください。 ➡ P24 - 糸くずの付着が気になる衣類 ➡ P7
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	- 上ぶたが閉まっていますか。 - 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 - お好み設定方法を間違えていませんか。 「つけおき」「槽洗浄」コースではありませんか。（長時間つけおきをします。） 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡ P32 をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は2016年10月現在

大物洗い用洗濯ネット (CN-3) 部品コード 301 0 2169 20500 希望小売価格 3,500円 (税抜)	- 真下排水パイプ 洗濯機真下中央部に排水口がある場合に  ■ HW-PIPE-2 (商品扱い) 希望小売価格 1,200円 (税抜) ■ SW-PIPE-1 (サービス扱い) 部品コード 301 0 3224 00100 希望小売価格 1,200円 (税抜)	給水栓ジョイント (CB-J6) 水もれ防止機能付き 部品コード 301 0 3470 25000 希望小売価格 2,400円 (税抜)  ※蛇口の形態によっては取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。												
洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1) 部品コード S0480002 希望小売価格 2,000円 (税抜) 	糸くずフィルター (LINT-50) (消耗部品) 部品コード 0030205058 希望小売価格 600円 (税抜)  ※別売部品は色がグレーになります。	給水延長ホース <table border="1"> <thead> <tr> <th>長さ</th><th>部品コード</th><th>希望小売価格(税抜)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1m</td><td>301 0 3275 24900</td><td>1,700円</td></tr> <tr> <td>2m</td><td>301 0 3275 25000</td><td>2,200円</td></tr> <tr> <td>3m</td><td>301 0 3275 25100</td><td>2,600円</td></tr> </tbody> </table>	長さ	部品コード	希望小売価格(税抜)	1m	301 0 3275 24900	1,700円	2m	301 0 3275 25000	2,200円	3m	301 0 3275 25100	2,600円
長さ	部品コード	希望小売価格(税抜)												
1m	301 0 3275 24900	1,700円												
2m	301 0 3275 25000	2,200円												
3m	301 0 3275 25100	2,600円												
ホースバンド 部品コード 301 2 3341 19900 希望小売価格 200円 (税抜) 	排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m 部品コード S114755 希望小売価格 1,700円 (税抜)	高さ調節クッションゴム 傾斜床面、凸凹面に据え付けるときに 厚さ 5mm 部品コード 301 2 1442 23400 希望小売価格 500円 (税抜) 												
高さ調整脚 (HW-KYAKU-ASW) (商品扱い) 真下排水パイプを使用するときに 希望小売価格 600円 (税抜) 	洗濯機トレイ (TRAY-5) 露付きによる床のぬれ防止用に 外寸 幅660×奥行660×高さ32mm 部品コード 301 2 4134 21400 希望小売価格 7,000円 (税抜) 													

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡P32に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容
●製品名「全自動電気洗濯機」
●品番「AQW-KSG7E」
●お買い上げ日
●お名前・ご住所・電話番号
●故障の内容「できるだけ具体的に」

◆保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆修理料金の仕組み

修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。

このようなご使用は、保証期間の対象になりません。お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】7年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。
---	--

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	P26～P31の記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	7.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用回数 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	37分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	7.0kg(乾燥布質量)
洗濯方式	うす巻式	標準脱水容量	
外形寸法	幅525×奥行575×高さ980(mm)	標準水量	55L
製品質量	33kg	標準使用水量 (標準コース)	113L(シャワーすすぎ+ためすすぎ1回)
電源	100V・50Hz/60Hz共用	使用水道水圧	0.03～1MPa(0.3～10kgf/cm ²)
定格消費電力	320/380W(50/60Hz)		

- 品番の()内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、^{ゼロ}0です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

故障かな?

別売部品

保証とアフターサービス

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

仕様

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話  0120-880-292
携帯電話・PHS  0570-040-292（有料）
FAX  0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30

土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話  0120-778-292
携帯電話・PHS  0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <http://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時に ご注意ください

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。

（JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております）

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<http://aqua-has.com/j-moss/>

アクア 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品 番	AQW-KSG7E		
お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ店名	電話（ ） —		

0030509994M